

GREEN RANGER NEWS

2021年10月号 Vol.332



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■9月の活動報告

〔定例会〕9月12日(日) 植林地の見どころ探し
コロナで町内清掃中止、天気もよし、早めに出発。小屋のあちこちに洗濯物？が掛かっている。下草刈りや間伐のたまものだとか。とにかく蚊がひどく、カッパを着ないとシャツの上からでも刺されてしまうとのこと、それではシャツが何枚あっても足りない、うなづけた。ご苦労様です、としか言えず申し訳ありません。

さて、今日は荒れ地の脇に残って逞しく生き延びてきた主たちの計測を行うことに。今までは植林地への道脇か端っこの林としか見てなかったせいか、巨木に改めてため息をつく。木肌だけで判断できず、高くて葉っぱが見えないので何の木？と言うのも。ブナなど伐採されなかった時代はこんな森だったんだろうと想像する。今年は、ヤマボウシ・アキグミ・ミズナラ(ドングリ)などは豊作のようだが、ヤマナシなどは花の時に雨や寒さにやられたせいか不作、ブナも花はつかず来年こそはと期待している。参加者:10名



巨木の計測

■9月の活動報告

〔森の教室〕9月26日(日) 食べられるキノコの調査開始
予定は予定だが天気も天気、今にも降りそうなのでキノコの調査には不向きな模様。今年はドングリが豊作、需要もある様なのでコナラとミズナラのドングリ拾いに変更。途中、アケビの実も盛り、遠足気分になる。それをしり目にリスの巣がないかを見上げてると、リスがいた！カメラを構える間もなく次のアカマツに渡って消えた、巣もある模様。一方、観察カメラ設置に行ったらイノシシを発見しスマホに収めた方も。なんという日か。



ハチノスタケ、ツリバナ、ワレモコウ

昼食後、前回リスを捉えた動画を観る。「リスの森」で「リス」を観察する事ができたのは感慨深い。念願かなってやっと撮れたのである。別の森のリス御膳も、クルミが少なくなりクリが齧られているので期待できると思う。

今日は大学生が参加してくれました。ドングリ拾いをさせられ、ツリーハウスやターザンロープ、そして山の果実を食べてみたり、経験されてどうだったでしょうか？懲りずにまた参加して下さいね。

参加者：9名

追伸：写真のハチノスタケ、いかにも美味しそうだが、コルク質～木質で全く美味しくなく「不食！」だそうです。

■10月の活動案内

[定例会]

集合時間 10月10日(日) 10時
集合場所 作業小屋
内 容 彩遊の森でノコギリ作業

[森の教室]

集合時間 10月24日(日) 10時
集合場所 作業小屋
内 容 笹枯れ地調査、紅葉観察(葉っぱ図鑑持参)